

## 麦の収穫から たちまち稲作へ



◀上空から見た田植え  
直後の八方原地区圃場

田植えの時期に、この地域外の知り合いからよく聞かされるのが「八方原の田んぼは綺麗に植えてあるね」という言葉です。

地域の西側の県道を自動車で行きながら、正確に植えられている水田を見

ての感想でしょう。少し高い位置から見るので良く見えるのでしようね。新しい高性能な機械で作業をするからと説明しますが、この八方原の景色は、たくさんの人から見られているということは大事なことです。

今回、ドローンで少し高い位置から撮影してみました。全体として眺めると長方形の水田に田植え機で植え付けられた稲の苗が、定規で引いたような点線のように見えます。

実際の作業は真上から照り付け日差しと戦いながらの厳しいものです。朝から大量の苗箱を運び、順番に植えていきますが、苗の補給、薬剤の補給、オペレーターの交代等、3つのチームが競うように植えていきます。

◀一台の田植え機を数人が支えることになる



昔の人が水田に入って植えていた「田植え」とは全く違う作業ですが、これが今の田植え作業です。これから進化を続けるでしょう。

### 総会で今年の活動計画が承認



30人以上の出席者で会場は埋まった

5月26日、八方原の環境を守る会の総会が行なわれました。当会では総会の活動報告を写真を中心にしたプレゼンテーション形式で説明しています。

一年前の活動を正確には覚えていられなくなっても、写真を見れば記憶が蘇ります。写真は全てその時に撮影したものです。私たち自身が活動の主体であることが実感できると思います。

総会の資料の中でいくつか年度の表記を誤っているところを指摘していただきましたが、5年度の活動報告と収支計算、6年度の計画と予算案、それに運営委員に2名退任と3名の新任について全て承認されました。

今年本来の計画年度を1年延長した変則的な年度になりますが、例年同様に活動してまいります。

## 八方原自治会の連絡網を作ります

5月の水路清掃について降雨中止とした際、会場に集合された方に、「作業中止」をお伝えしました。直前に雨量が急変したための対応でしたが、非常に不満に思われた方もありました。

また、防災の面からも緊急連絡網は絶対必要だと言われてきました。

これらのことから、地域内の緊急連絡の手段を確立させることが必要であり、具体的な対策に取り組むこととなりました。

## 夏の市道・公有地の除草作業



6月23日、雨の間隙を縫って除草作業が行なわれました。天気予報では荒天が予想されていましたが、48名が参加して土砂降りになる前に作業を終えることができました。

今回から除草枝葉について、市の引き取り分については袋に入れて提出することになりました。引き取り業者の希望に対応したものです。

### 連絡方法の候補

固定電話に架電しても住人が不在の場合には連絡が伝わりません。繋がるまで何度も架電することになります。また深夜などの時間帯では架電が憚れます。通話料が発生することはいうまでもありません。

### 携帯電話への通信

携帯電話はほぼ誰もが持ち手になっておられますが、通信料が安くないのと、常に携帯しても必ず応答できるとは限りません。むしろ電話を扱うことが許されない場合も少なくありません。

### 携帯電話のショートメッセージ機能

簡単なメッセージを送る機能ですが、最近では機種によつてはかなりの長さも送れるものもあります。しかし、この機能は電話回線を使用するので課金が割高です。また複数の受信者に発信することには向いていません。

今月から会員の皆様の緊急連絡網の構築に取り掛かります。そこで推奨するのは次の二つです。

### インターネットメールの利用

インターネット上のメールを同時に

複数の受信者に送ることができます。

これだと、費用も安価ですし双方向でのやり取りも可能ですが、発信側からすると届いたか・読んでくれたかは分かりません。しかし、携帯電話やスマホならどなたも確実に自分のメールアドレスをお持ちです。

インターネットメールで参加したい方は原田茂樹あてのメールを送信してください。メールアドレスは

shgek@harataco.org ですが、

次のQRコードをお読みいただくと

お使いのメールを選ぶように出てくると思います。そこで、タイトルは「参加」、内容は班名もしくはアパート名、そしてご自身のお名前を書いて下さい。名前がないと誰だか分かりません。

### SNSの利用

ソーシャルネットワークサービスの略がSNSです。関係する人の情報のやり取りを目的としたものです。代表的なものにはLINE(ライン)が上げ

られます。このアプリケーションは、2011年の東日本大震災の際に、家族や友人の安否確認に多くの人が困ったことから、投稿したメッセージに読んだかどうか分かるように「既読」



## 夏祭りは公民館で

8月3日の「ふれあい盆踊り大会」は地区の夏祭り行事として行ってきた。今年は、会場を八方原公民館周辺で行なうこととなりました。

踊りも花火もやる予定です。皆様のご理解とご協力をお願いします。



の表示がついています。つまり、返事はなくても、読んだかどうかは分かる機能です。ただ、LINEを自分のスマホかパソコンにインストールされていないと使えません。

ラインを日常的に使用しておられる、グループに参加したいとお考えの方は左のQRコードをラインで読んで参加してください。最初のトークへの投稿には必ず自治会内の班もしくはアパート名を書き、本名を書いてください。ハンドルネームだと誰だかわかりません。

メールやラインの登録はご家族の中で何人になられて構いません。その方が確実です。

